

 <p>ごみのこと教えて！</p>	 <p>みんなの疑問にぼくが答えるよ</p>
<p>「集団回収」ってなあに？</p>	<p>地域の人たちがグループを作って、家庭から出る資源を集めて、業者さんに引き渡すリサイクル活動のことだよ。回収した量に応じて、市から奨励金(より一層この活動を進めてもらうために、市が交付するお金)が払われるんだ。</p> 
<p>「生ごみ処理機」ってなあに？</p>	<p>調理くずや食べ残しを熱で乾かして、量を減らす機械だよ。生ごみは水分をたくさん含んでいるから、乾かすことでとっても量が減り、堆肥(たいひ)にするために集めてもカビが生えなくなるんだ。</p> <p>★くるカメモ：学校や保育園にも置いてあって、給食を作るときに出た調理くずや食べ残しも処理されているよ。</p> 
<p>「食品リサイクル堆肥」ってなあに？</p>	<p>小金井市では、資源循環のひとつとして、市内の小中学校や保育園、各家庭の生ごみ処理機からできた生ごみ乾燥物を「食品リサイクル堆肥」という肥料(ひりょう)にしているんだよ。</p> <p>給食の調理くずとか食べ残しだってりっぱな資源になるんだ。それで野菜が育ったりお花が咲くなんてワクワクするね！</p> <p>「食品リサイクル堆肥」を使っている農家さんの作った野菜が、給食に使われることもあるんだよ。資源がくるくる回って循環してる「くるくるカメくん給食」だね。</p> 
<p>「ごみゼロ化推進員」ってなあに？</p>	<p>市内の清掃活動をしたり、ごみ減量キャンペーンに参加したり、ごみの減量について市と一緒に取り組んでくれる人たちだよ。ごみの分別を教えてくれる身近なごみゼロ化推進員さんのおうちには、「ごみの相談員」というプレートが玄関先にかかっているよ。</p>

<p>「夏休み生ごみ投入リサイクル事業」ってなあに？</p>	<p>学校給食がお休みの夏休み期間中も、学校の生ごみ処理機を使って生ごみをリサイクルする取組のことだよ。ボランティアさんに協力してもらって、市民が持ち寄った生ごみを生ごみ処理機に投入してるんだ。夏休みが終わると、ごみ減量・リサイクル特集号で学校毎に集まったごみの量を発表しているよ。</p>
<p>「リユース食器の貸し出し」ってなあに？</p>	<p>お祭りとかイベントって楽しいことばかり！ワクワクするよね。だけど、終わった後には、使い捨て容器とか割りばしが、ごみとして大量に出るんだ。それを減量するために、繰り返し使える飲食用の食器の無料貸し出しをしているよ。イベントのときは、ぜひ利用してね。</p>
<p>「ふれあい収集」ってなあに？</p>	<p>高齢の方や障害のある方の世帯で、ごみ出しが難しかったり、身近な方に協力してもらうことが難しい世帯を1軒1軒回って、家庭ごみを集めることだよ。ごみを集めに訪問することで、安否確認(ケガをしたりしていないかなどを確認すること)もしているんだ。「ところどころの繋がり」を大切にしたい収集なんだよ。</p>
<p>「リサイクル推進協力店」ってなあに？</p>	<p>リサイクルを推進するために、様々な工夫をしてくれているお店や会社を「リサイクル推進協力店」として認定しているんだ。認定しているお店はボクのステッカーが目印だよ！みんなで探してみてね！！</p>
<p>「かるた」があるってほんと？</p>	<p>本当だよ！市内に住んでいる中学生から募集した標語が読み札になってるんだ。みんなの知っている人が作ったのかもしれないね。</p>



もっとこがねいし小金井市のごみについてし知りたいな

ごみたいさくか対策課でアニメーションDVDの貸かし出だしをしているし、
ごみたいさくか対策課の職員が説明する「出張講座」っていうのもあるよ。
ごみたいさくか対策課に問とい合あわせてみてね。
ごみを減らすことは、未来の暮らしを守ることだよ。
みんなで一緒にごみの減量に取り組もう！

